

## 国立国会図書館の医学文献所蔵

山下ユミ

国立国会図書館関西館

予算の削減や、雑誌の値上がり等の理由から、国内の医学図書館の所蔵雑誌数は減少している。しかし、国立国会図書館の蔵書はそれを補完することができるのだろうか。

国立国会図書館は、科学技術関連（医学・薬学を含む）の資料の収集に力を入れており、外国雑誌は約 43,000 タイトル・電子ジャーナルは約 20,000 タイトルを所蔵している。しかし、その中に医学分野の雑誌がどれだけあり、どのような分野が多いのかというようなことはあまり知られていない。そこで、国立国会図書館で所蔵する外国雑誌のうち、医学分野に分類されているものを抜き出し、実際にはどの程度所蔵しているのかを明らかにしたい。

NDL - OPAC で公開されている洋雑誌のうち、医学に分類されているもののリストを作成し、JCR 等、雑誌を収載したデータベースの収載誌と比較する。

国立国会図書館の医学雑誌の所蔵は、医学図書館の蔵書を補う役割だけを果たすためにあるものではないので、医学図書館にとってのレア・ジャーナルだけを集めるのではなく、どここの図書館にもある基本的な雑誌を含めて所蔵するべきだと思われる。こういったことを考えるためのひとつの手がかりとしたい。